

各位

全2ページ

登録速報(2024-076)

2024年 3月14日

クミアイ化学工業株式会社

企画普及部普及課

登録速報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

受付日：2024年3月12日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

記

1 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第23557号

名称：ベリマークSC (エフエムシー・ケミカルズ(株)登録)

2 変更を生じた年月日

令和6年3月12日

3 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書第8項「使用上の注意事項」に(5)として以下を追加し、以降を順次繰り下げる。

(追加)

- (5) 本剤は土壌表面に処理することで効果を発揮することから、株元灌注を行う場合には、作物の株元に処理出来る時期に処理すること。

【変更前】

- (1) 使用前によく振ってから使用すること。
- (2) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (3) 薬液調製後はできるだけ速やかに使用すること。
- (4) アルカリ性の農薬や肥料との混用はさけること。
- (5) 過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせて使用すること。
- (6) 空容器はほ場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理すること。洗浄水はタンクに入れること。
- (7) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (8) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【変更後】

- (1) 使用前によく振ってから使用すること。
- (2) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (3) 薬液調製後はできるだけ速やかに使用すること。
- (4) アルカリ性の農薬や肥料との混用はさけること。
- (5) 本剤は土壌表面に処理することで効果を発揮することから、株元灌注を行う場合には、作物の株元に処理出来る時期に処理すること。
- (6) 過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせて使用すること。
- (7) 空容器はほ場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理すること。洗浄水はタンクに入れること。
- (8) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (9) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

4 変更の理由

株元灌注において、より適切な使用方法を推奨するため。

以上